

本はともだち

12月号
2025.12.3

11月の読書月間はいかがでしたか？読書月間のテーマ「いろいろなジャンルの本を読んで自分の好きな本を見つけ、楽しく読書しよう！」は、達成できましたか？これからも本にきょうみをもって、自分の「すき」をどんどんみつけてくださいね。

ふゆやすかだ
冬休み貸し出し

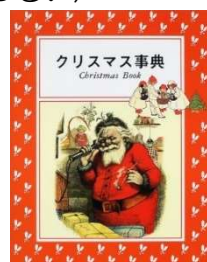
12月9日(火)・10日(水)・11日(木) 3冊まで

返却は 1月7日(水) 8日(木) 13日(火) 図書室利用時間

もうすぐクリスマスですね♪ 図書室にあるクリスマスの本を集めてみました！読んで、クリスマス気分をあげてみてください★



〈3るい〉



386
「クリスマス事典」



386「サンタクロースって いるんでしょうか？」



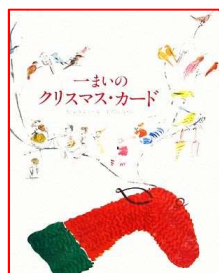
386「8つの小さなクリスマス」

〈5るい〉



596「誕生会・クリスマス・バレンタインデーのイベントお菓子」

〈にほんのえほん〉



㊦「一まいのクリスマス・カード」

〈がいこくのえほん〉

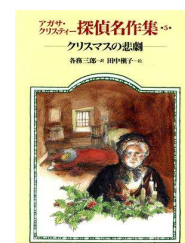


㊦「ドタバタ・クリスマス」



㊦「急行『北極号』」

〈9るい 児童書〉(絵本よりも、文字が多くて長いお話です)



933 く
「アガサ・クリスティ探偵名作集
クリスマスの悲劇」



933 ぼ
「パディントンのクリスマス」



933 め
「クリスマスの妖精
ホリ」



943 ぞ
「ちびっこ吸血鬼の
クリスマスはどきどき気分」

【和風月名】11月・12月

◆11月の和風月名：「霜月」



この時期は寒さが深まり始めることから、霜が降りる月という意味の「霜降月」が略され、「霜月」になったといわれています。

また、10月は神々が出雲に集まるため「神無月」と呼ばれますが、11月になると神々が元の国へ帰ってくることから、「神が帰る月」という意味で「神帰月」とも呼ばれます。



◆12月の和風月名：「師走」

昔の日本では12月になると僧侶を家に呼んでお経を唱えてもらう習慣がありました。そのため僧侶は12月になるととても忙しく走り回っていたようです。そのことから「師走」という言葉が生まれ、12月を表す言葉として使われるようになりました。

図書室より大切なおねがい

冬休み中、借りた本をなくさないように、置く場所を決めて読んでください。

破れてしまったら、自分で直さずに、冬休み明けに教えてください。

